

平成21年度(一般・特別)会計・当初予算 常任委員会審査報告

総務文教常任委員会委員長 森 恵子

3月11日と3月12日の2日間、議会、総務課会計室、税務住民課、教育委員会の予算審査を行いました。

総務課 一般会計予算は前年度比較で1億2千471万8千円減少(対前年度比 $\Delta 2.1\%$)で歳入歳出総額は57億4千26万5千円。歳入の中で上位を占めるのは地方交付税31億4千万円(全体の54.7%)、町税8億5千万円(14.8%)、町債7億1千万円(12.38%)の順になっている。

歳出 主な事業は緊急雇用対策費約1,452万円、町有財産管理・評価業務委託費700万円、本庁と支所・出先機関を結ぶ地域イントラネット構築費約1億4千600万円(町負担金約4千600万円)。

税務住民課 歳入 個人住民税は昨年度比較で約334万円の減、法人税は約671万円の減、固定資産税は約1,740万円の減、(評価替え)

歳出 国保会計へ約9千550万円、高期高齢者医療費負担金へ約1億8千万円、せきすい斎苑負担金560万円、一部事務組合負担金約3億円。

国民健康保険事業会計 歳入 一般及び退職被保険者保険税約2億7千万円、国庫支出金約3億

厚生常任委員会委員長 笹淵 賢吾

子ども家庭関係の乳幼児医療費助成事業2,961万2千円は6月診療分から中学3年生まで医療費を無料化するものです。経済危機の中で保護者の暮らしが厳しくなっている中、子育て支援として重要な政策と思われます。

児童福祉総務費の報償費謝礼金14万8千円は「完壁な親なんていない講座」にかかる謝礼で2年目の取り組みです。結婚した若いお母さんが、回りに知り合いがいらない中で子育ての不安をお互いに出し合い、子育ての方法を学びあい母親同士がつながりを持てるようになった。「これからもこんな講座をやって欲しい」という意見が多く出て、21年度も引き続き計画されています。

保健衛生の妊婦健診委託料711万9千円は新規事業で妊婦一人14回の健診料分です。これまで5回でしたが、国の方針のもと14回に増えています。若い人が安心して出産するのに喜ばれる健診回数となっています。

介護保険料は基準額がこれまでの年額54,000円から59,520円になり、5,520円引き上げ、町民の負担増になります。国からの介護報酬は今回3%引き上げになります。

建設経済常任委員会委員長 北原 芳史

和水町一般会計予算の経済課並びに建設課関係の予算は次の通りとなっております。

(農業委員会関係) 例年と変わりなく予算計上されている。
◎歳入 分担金農林水産業分担金から農林水産業、使用料についても適正なる予算を計上してある。

・中山間地域等直接支払事業交付金をはじめ、農地、水、環境保全向上対策事業を実施、本年度の新しい事業補助金として、組織ステップアップ活動支援費及び、農地集積促進対策費が新に組んであり、日平地区を対象に計画。美しい森林づくり基盤整備交付金事業。

・商工費補助金「ふるさと再生特別交付金事業」及び「緊急雇用創出事業」に盛り込まれた事業が有る。

◎歳出 農業振興補助金の有害鳥獣関係(電気防護柵、防護フェンス、箱罠購入)

特に中山間地域直接支払事業(協定数52) 農地の維持及び農村環境の保全に努める事業です。

・農地、水、環境保全対策事業(19組織) 対象面積27,768aとなっている。

・森林環境保全整備事業に①焼米、高野地区②大田黒地区③日平地区が上がっており、本年度は開設に伴う測量設計。

・商工費 委託費、負担金、補助金及び交付金は例年とほぼ同額である。

・観光費の委託料では三加和温泉指定管理委託としてバス

7千万円、前期高齢者交付金約2億9千万円など、総額15億5千400万円

歳出 出産育児一時金570万円（15人分）、特定健康診査等事業費約2千500万円など。

教育委員会 菊水南小の2学級に加え、21年度は菊水西小、菊水東小が複式学級になるため学校統合が急がれる。

外国青年招致事業は廃止となり、町内在住者での対応となる。

歳出 賃金として約3千370万円（支援員8名、講師4名、給食5名、バス運転手、英語指導助手2名）、学校統合対策調査費（学校統合調査委託3千万円、用地購入費約3千900万円）

奨学金会計 奨学金貸付金708万円（大学生18名、高校生5名）。以上簡単ですが、報告と致します。



菊水地区学校統合対策調査区域 [番城グラウンド周辺]



満15才（中学3年）まで医療費全額助成

保育園は、早出の日は10時間以上の労働で休日もいろいろな事業とその準備があり、土曜日出勤もない状況となっており、子どもの安全と成長に欠かせない保育士の仕事の重要性を考えれば改善が必要と思われます。

特別養護老人ホームは、入所判定で空きベッドを作らないようあらかじめ次期入所者の検討をしています。臨時職員の21年度の公募は5人だが、4人までの応募しかないとのこと、労働条件の改善が必要になっています。

町立病院は不採算地区病院として特別交付税額が20年度より20%アップの2,600万円多く入り、マルチスライスト購入で点数アップによる収入増も見込めます。

運営事業及び人権費が計上されている。

・工事費として肥後民家村（旧河野家）屋根の葺きかえ工事があげられている。（建設課関係）

◎歳入 国庫補助金、合併処理浄化槽設置補助金（5人槽8基、7人槽41基、10人槽1基）計50基、県補助金も50基分で同額計上。

・土木費国庫補助金 地域住宅交付金や用木米渡尾線道路改良事業が上がつている。

◎歳出 合併処理浄化槽設置整備事業（補助）（単独分で汲み取り44基）

・土木総務費では新に水源調査業務委託料として（平野・大田黒・板桶）各2ヶ所。

・土木費補助金（菊水行政区37、団体18、三加和行政区23、団体10）計88ヶ所を計画。

◎土木費では道路維持費（側溝整備、年間維持管理費）がある。

・道路新設改良費（単独分15路線、（補助分）用木米渡尾線（改良、用地補助、委託）が新に計画されている。

・災害復旧費では農林水産施設災害復旧費委託料と公共土木施設災害復旧費委託料や工事請負費も昨年並で計上している。

◎和水町簡易水道事業会計予算の歳入では水道事業加入負担金や水道使用料があり、一般会計繰入金が組み込まれており適正なる予算どりとなっている。

次に和水町水道事業会計予算についても歳入、歳出共に適正に計上されている。

◎和水町特定地域生活排水処理事業会計予算では受益者分担金、補助金、一般会計繰入金に加え50戸分の国庫補助金があがつている。特に今年度は平野分譲分がプラスされている。

以上が建設経済関係予算となっている。



イノシシによる農作物被害現地調査 [坂本地区]